
苫小牧市立病院新改革プラン

平成 28 年度
2016

令和 2 年度
2020



ローリング版【令和元年度決算反映】

令和 2 年 9 月
苫小牧市立病院



【目 次】

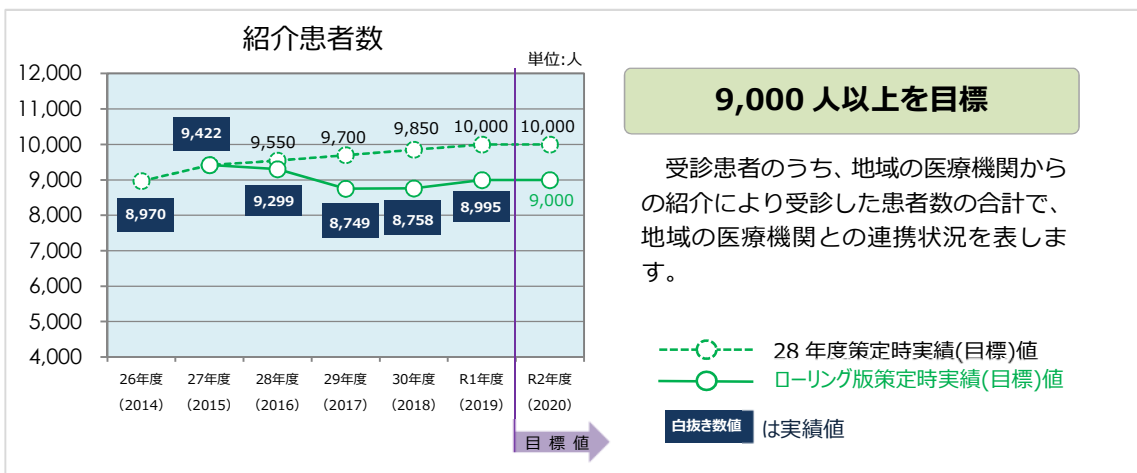
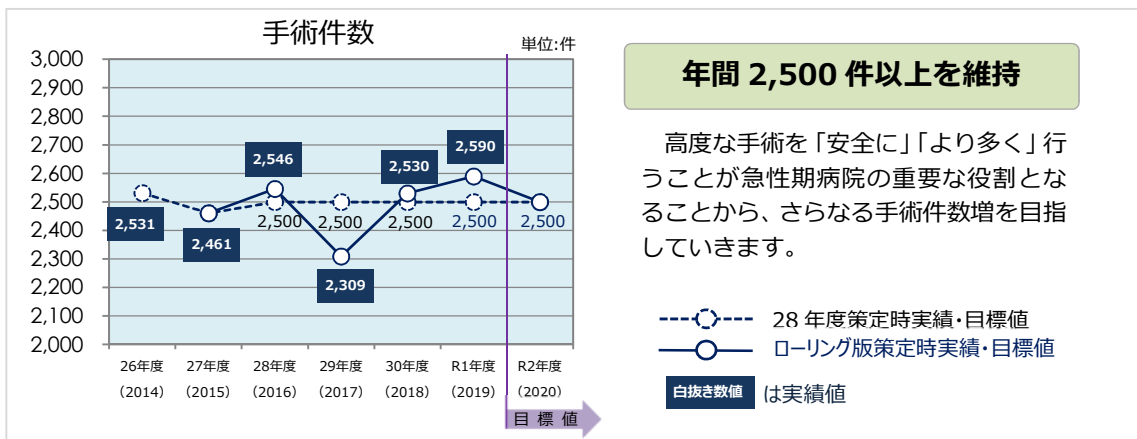
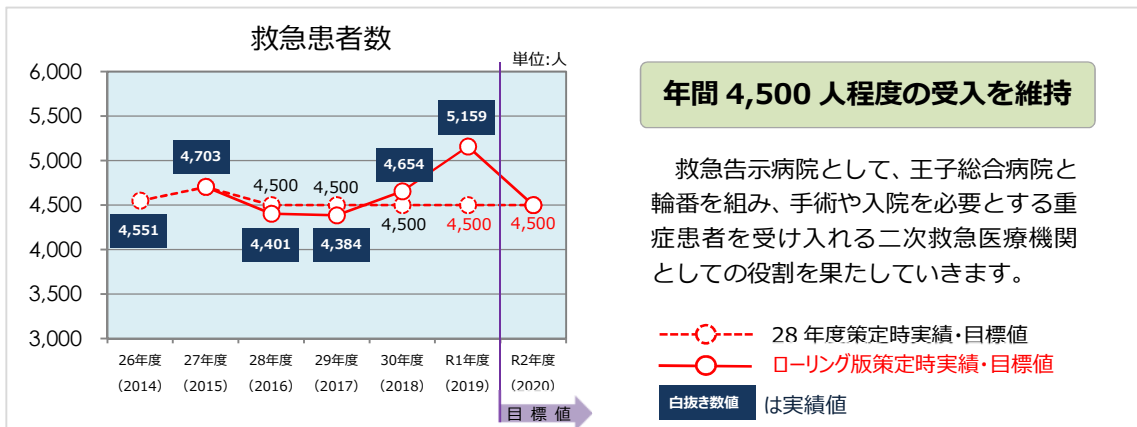


I 医療機能等指標に係る数値目標	1
救急患者数	
手術件数	
紹介患者数	
II 経営指標に係る数値目標	2
1 収支改善に係るもの	2
経常収支比率	
医業収支比率	
資金不足比率	
2 経費削減に係るもの	3
職員給与比率	
材料費比率	
後発医薬品（ジェネリック）使用割合	
3 収入確保に係るもの	4
病床利用率	
入院単価	
外来単価	
4 経営の安定性に係るもの	5
医師数（臨床研修医等含む）	
企業債残高	
一時借入金残高	
5 毎年度の収支計画	6

I 医療機能等指標に係る数値目標

単位：人、件

	26年度 (2014) 実績	27年度 (2015) 実績	28年度 (2016) 実績	29年度 (2017) 実績	30年度 (2018) 実績	R1年度 (2019) 実績	R2年度 (2020) 目標
救急患者 急数	4,551	4,703	4,401	4,384	4,654	5,159	4,500
手術 件数	2,531	2,461	2,546	2,309	2,530	2,590	2,500
紹介 患者数	8,970	9,422	9,299	8,749	8,758	8,995	9,000

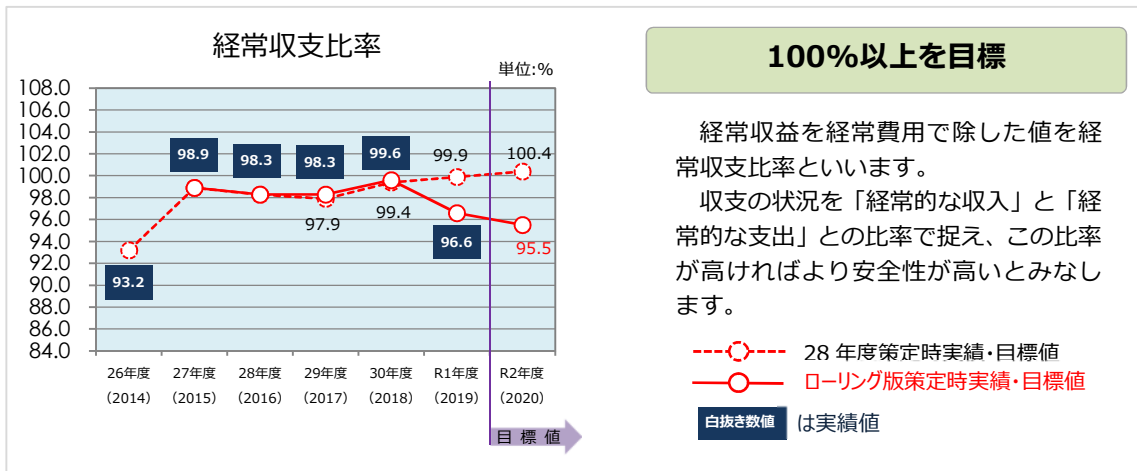


II 経営指標に係る数値目標

1 収支改善に係るもの

単位：％

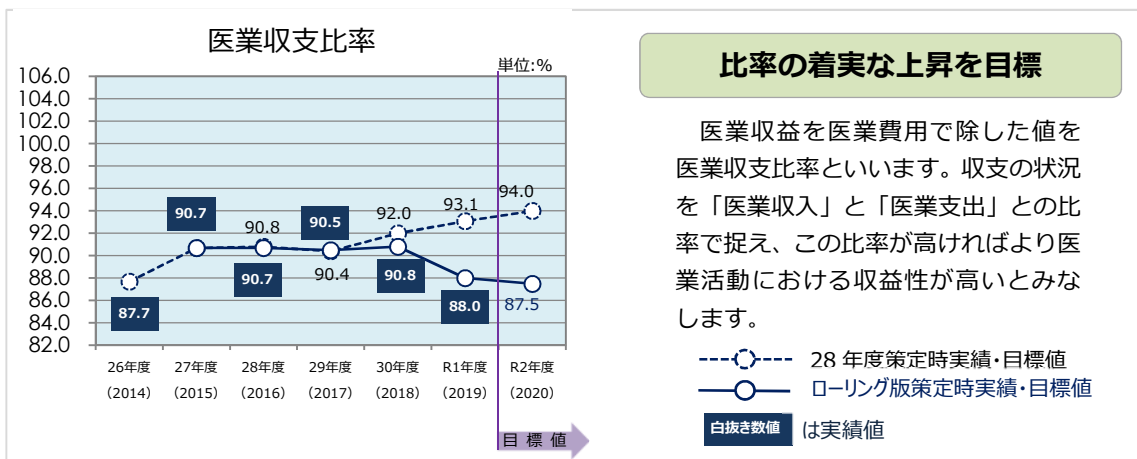
	26年度 (2014) 実績	27年度 (2015) 実績	28年度 (2016) 実績	29年度 (2017) 実績	30年度 (2018) 実績	R1年度 (2019) 実績	R2年度 (2020) 実績
経常収支比率	93.2	98.9	98.3	98.3	99.6	96.6	95.5
医業収支比率	87.7	90.7	90.7	90.5	90.8	88.0	87.5
資金不足比率	1.2	3.9	4.4	9.2	9.8	14.2	17.2



100%以上を目標

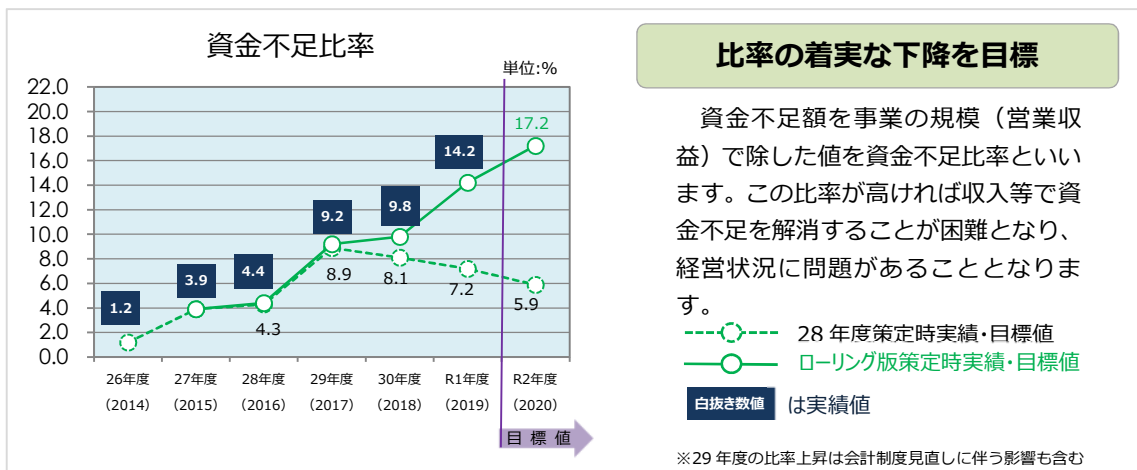
経常収益を経常費用で除した値を経常収支比率といいます。

収支の状況を「経常的な収入」と「経常的な支出」との比率で捉え、この比率が高ければより安全性が高いとみなします。



比率の着実な上昇を目標

医業収益を医業費用で除した値を医業収支比率といいます。収支の状況を「医業収入」と「医業支出」との比率で捉え、この比率が高ければより医業活動における収益性が高いとみなします。



比率の着実な下降を目標

資金不足額を事業の規模（営業収益）で除した値を資金不足比率といいます。この比率が高ければ収入等で資金不足を解消することが困難となり、経営状況に問題があることとなります。

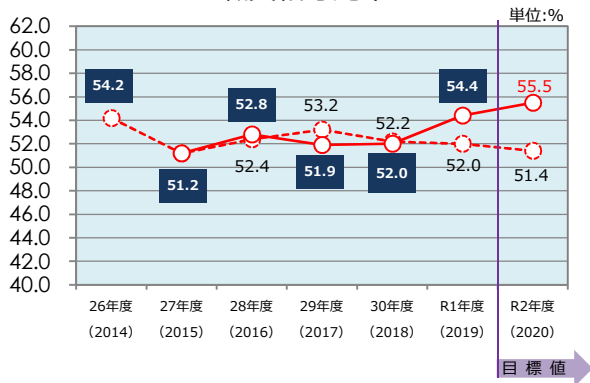
※29年度の比率上昇は会計制度見直しに伴う影響も含む

2 経費削減に係るもの

単位：%

	26年度 (2014) 実績	27年度 (2015) 実績	28年度 (2016) 実績	29年度 (2017) 実績	30年度 (2018) 実績	R1年度 (2019) 実績	R2年度 (2020)
職員給与費 比	54.2	51.2	52.8	51.9	52.0	54.4	55.5
材料費 比	24.0	24.4	23.0	23.9	22.6	22.3	21.7
後発医薬品 使用割合	48.8	68.2	83.4	91.9	95.9	97.1	90.0

職員給与比率



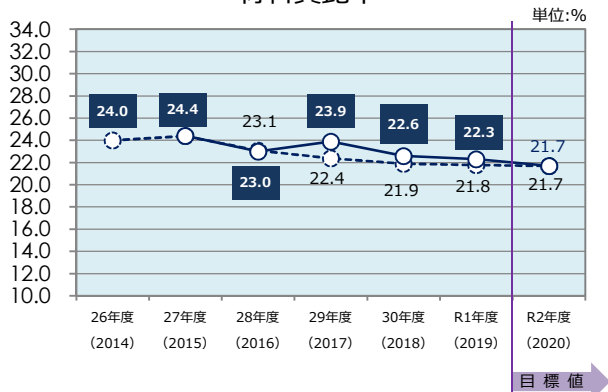
比率の着実な下降を目標

職員給与費を医薬収益で除した値を職員給与比率といいます。この比率が高いと医薬活動に係る職員給与費の割合が高いことを表します。

---○--- 28年度策定時実績・目標値
—○— ローリング版策定時実績・目標値

白抜き数値 は実績値

材料費比率



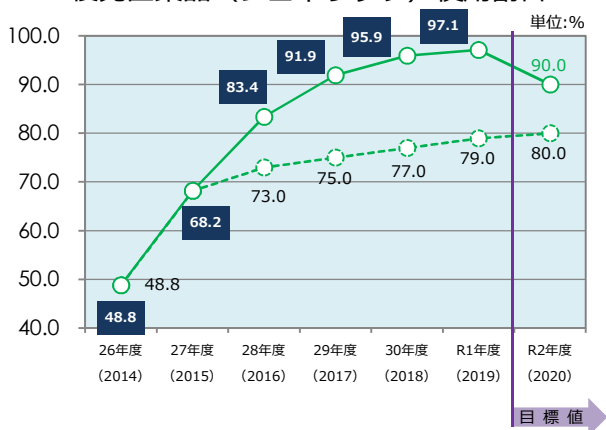
比率の着実な下降を目標

材料費を医薬収益で除した値で、医薬に係る収益に対し、材料費がどの程度かを表す比率です。この比率が低いと少ない費用で収益を上げていることを表します。

---○--- 28年度策定時実績・目標値
—○— ローリング版策定時実績・目標値

白抜き数値 は実績値

後発医薬品（ジェネリック）使用割合



90%以上を維持

後発医薬品（ジェネリック医薬品）は、後発医薬品の数量を「後発医薬品のある先発医薬品の数量に後発医薬品の数量を加算した数値」で除した使用割合により評価しますが、診療報酬上の使用割合基準 85%以上より高い90%以上の維持を目標としています。

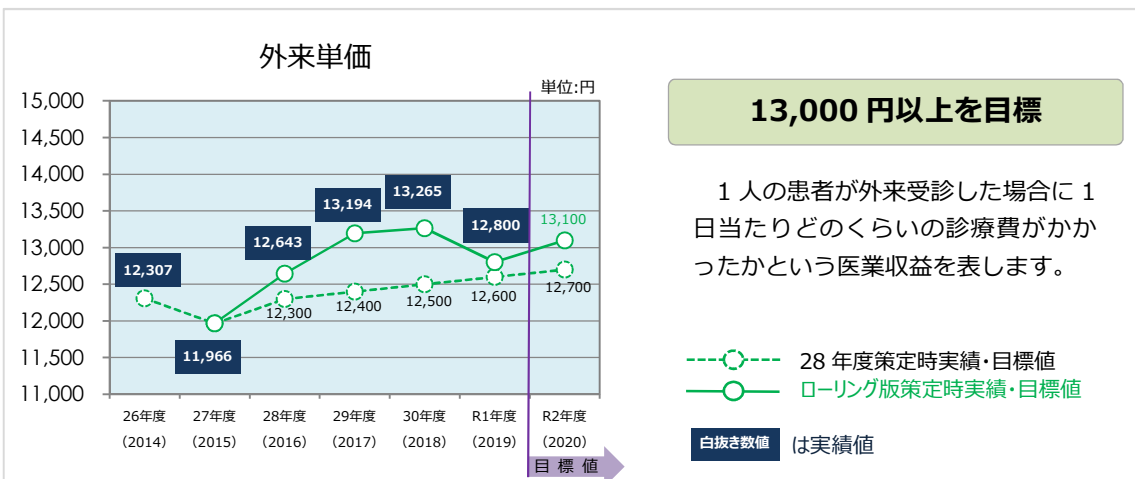
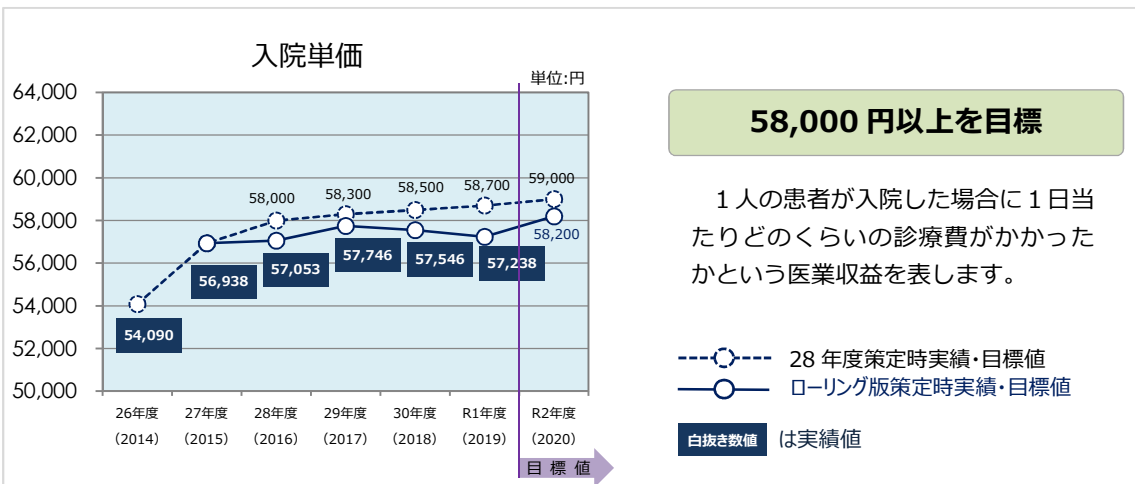
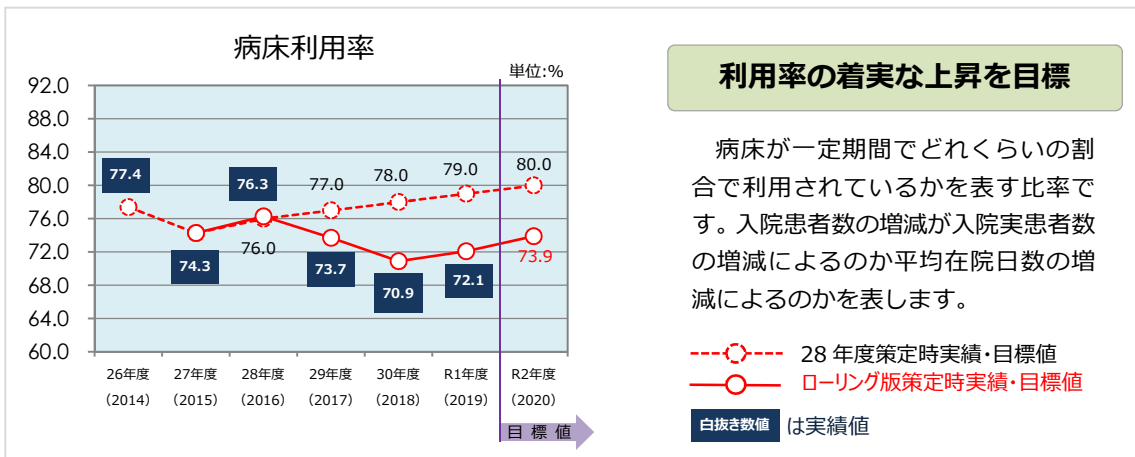
---○--- 28年度策定時実績・目標値
—○— ローリング版策定時実績・目標値

白抜き数値 は実績値

3 収入確保に係るもの

単位：％、円

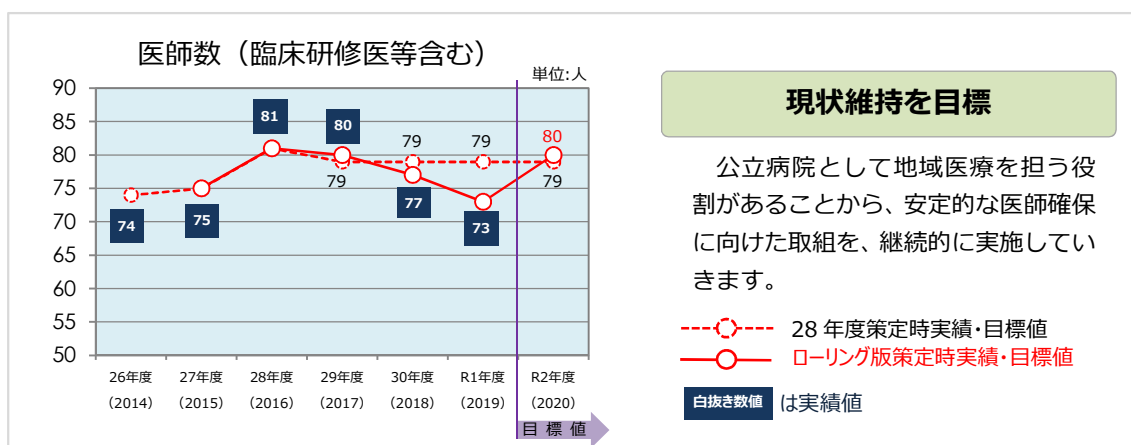
	26年度 (2014) 実績	27年度 (2015) 実績	28年度 (2016) 実績	29年度 (2017) 実績	30年度 (2018) 実績	R1年度 (2019) 実績	R2年度 (2020)
病床利用率	77.4	74.3	76.3	73.7	70.9	72.1	73.9
入院単価	54,090	56,938	57,053	57,746	57,546	57,238	58,200
外来単価	12,307	11,966	12,643	13,194	13,265	12,800	13,100



4 経営の安定性に係るもの

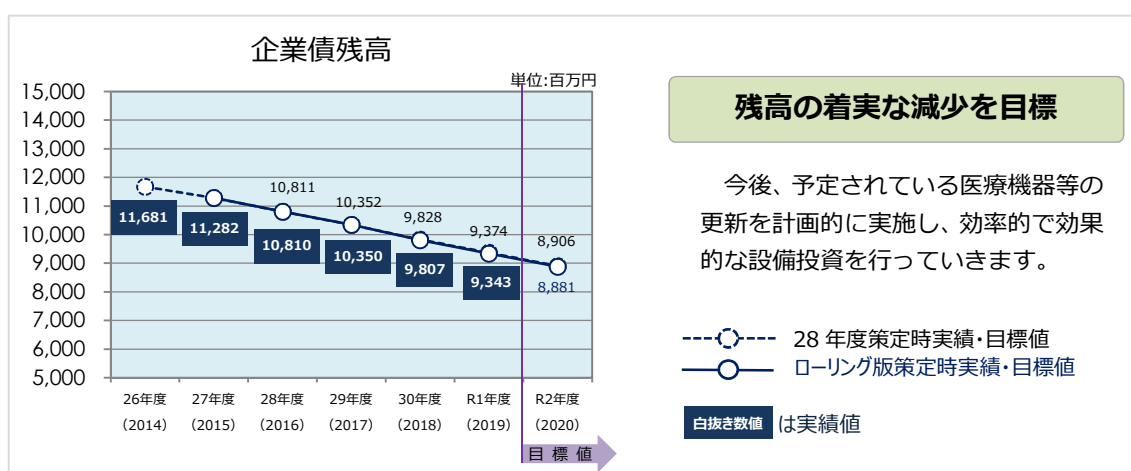
単位：人、百万円

	26年度 (2014) 実績	27年度 (2015) 実績	28年度 (2016) 実績	29年度 (2017) 実績	30年度 (2018) 実績	R1年度 (2019) 実績	R2年度 (2020)
医師数	74	75	81	80	77	73	80
企業債残高	11,681	11,282	10,810	10,350	9,807	9,343	8,881
一時借入金 残高	1,062	1,257	1,471	1,701	1,643	1,913	2,268



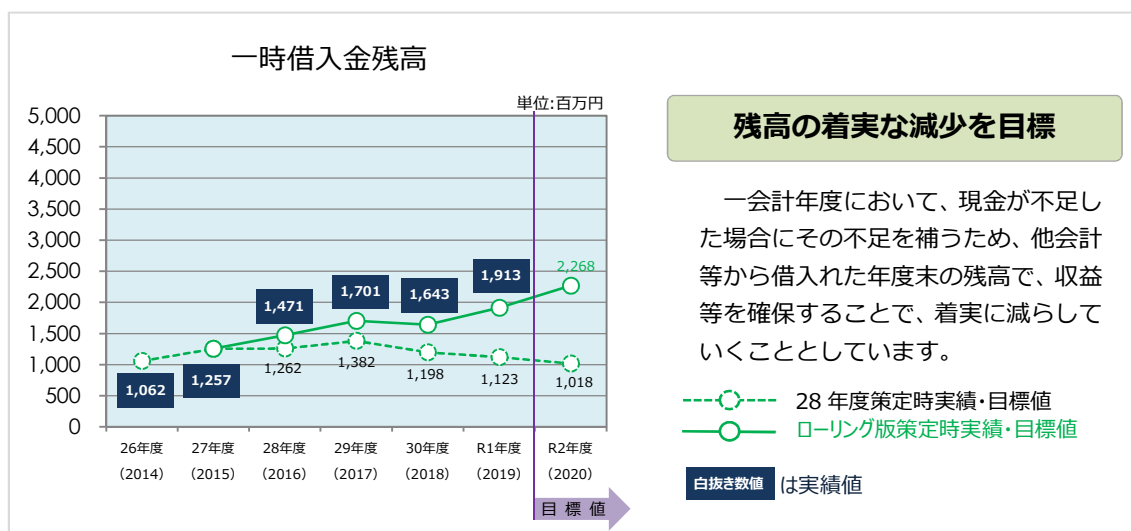
現状維持を目標

公立病院として地域医療を担う役割があることから、安定的な医師確保に向けた取組を、継続的に実施していきます。



残高の着実な減少を目標

今後、予定されている医療機器等の更新を計画的に実施し、効率的で効果的な設備投資を行っていきます。



残高の着実な減少を目標

一会計年度において、現金が不足した場合にその不足を補うため、他会計等から借入れた年度末の残高で、収益等を確保することで、着実に減らしていくこととしています。

5 毎年度の収支計画

(単位:百万円)

収 益 的 収 支	26年度(実績) (2014) 【税 抜】	27年度(実績) (2015) 【税 抜】	28年度(実績) (2016) 【税 抜】	29年度(実績) (2017) 【税 抜】	30年度(実績) (2018) 【税 抜】	R1年度(実績) (2019) 【税 抜】	R2年度 (2020) 【税 抜】
収 益 的 収 入	10,070	10,231	10,403	10,531	10,410	10,483	10,767
医 業 収 益	8,823	8,923	9,144	9,231	9,029	9,074	9,351
入 院 収 益	5,835	5,918	6,068	5,937	5,686	5,769	5,994
外 来 収 益	2,459	2,478	2,520	2,605	2,565	2,530	2,600
そ の 他	529	527	556	689	778	775	757
医 業 外 収 益	1,046	1,308	1,255	1,287	1,360	1,378	1,380
特 別 利 益	201	0	4	13	21	31	36
収 益 的 支 出	13,339	10,370	10,604	10,725	10,475	10,876	11,291
医 業 費 用	10,062	9,833	10,079	10,201	9,949	10,313	10,688
給 与 費	4,784	4,573	4,824	4,791	4,699	4,934	5,193
材 料 費	2,114	2,174	2,107	2,204	2,037	2,027	2,026
経 費	2,287	2,227	2,247	2,269	2,328	2,510	2,444
そ の 他	877	859	901	937	885	842	1,025
医 業 外 費 用	524	512	503	500	481	508	553
特 別 損 失	2,753	25	22	24	45	55	50
経 常 収 支	▲ 717	▲ 114	▲ 183	▲ 183	▲ 41	▲ 369	▲ 510
純 損 益	▲ 3,269	▲ 139	▲ 201	▲ 194	▲ 65	▲ 393	▲ 524
内 部 留 保 資 金	3,245	518	703	704	518	726	823
資 本 的 収 支	26年度(実績) (2014) 【税 込】	27年度(実績) (2015) 【税 込】	28年度(実績) (2016) 【税 込】	29年度(実績) (2017) 【税 込】	30年度(実績) (2018) 【税 込】	R1年度(実績) (2019) 【税 込】	R2年度 (2020) 【税 込】
資 本 的 収 入	659	714	776	867	1,158	1,157	757
企 業 債	330	296	296	369	332	289	300
他 会 計 負 担 金 等	302	416	454	486	799	861	457
そ の 他	27	2	26	12	27	7	0
資 本 的 支 出	900	1,069	1,143	1,272	1,294	1,790	1,127
建 設 改 良 費	392	335	340	412	387	994	321
企 業 債 償 還 金	472	695	768	829	874	753	762
そ の 他	36	39	35	31	33	43	44
資 本 的 収 支	▲ 241	▲ 355	▲ 367	▲ 405	▲ 136	▲ 633	▲ 370
資 金 変 動 額	▲ 1,127	▲ 371	▲ 250	▲ 253	▲ 231	▲ 115	▲ 259
単 年 度 資 金 収 支	▲ 1,392	▲ 347	▲ 115	▲ 148	86	▲ 415	▲ 330
累 積 資 金 収 支	▲ 1,119	▲ 1,466	▲ 1,581	▲ 1,729	▲ 1,643	▲ 2,058	▲ 2,388
資 金 不 足 算 入 対 象 外 流 動 負 債	1,007	1,112	1,172	874	753	762	773
資 金 不 足 額	112	354	409	855	890	1,296	1,615
資 金 不 足 比 率 (%)	1.2	3.9	4.4	9.2	9.8	14.2	17.2

- ◆ 収支見通しの数値については、公営企業の経営に当たっての留意事項について（総務省通知）の収支計画記載要領に基づき、収益的収支は税抜き、資本的収支は税込みで作成しています。